

第一種使用規程の承認に係る申請案件の審査状況

ご審査いただく案件

名 称 【申請者】		使用等の内容	検討状況		承認の状況			
					カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
			農作物 分科会	総合 検討会	隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	耐熱性 αーアミラーゼ産生、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>amy797E</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (3272×Bt11×MIR162×MIR604×B.t. Cry1F maize line 1507×Event 5307× GA21, OECD UI:SYN-E3272-5×SYN-BT011-1×SYN-IR162-4×SYN-IR604-5× DAS-01507-1×SYN-05307-1×MON-00021-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【シンジエンタジャパン株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2021年 9月6日 10月18日	2021年 12月27日	-	-	-	-
2	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>cry1B.868</i> , 改変 <i>cry1Da</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON95379, OECD UI:MON-95379-3)] 【バイエルクロップサイエンス株式会 社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2021年 9月6日 10月18日	2021年 12月27日	-	-	-	-
3	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>mpp75Aa1.1</i> , <i>vpb4Da2</i> , <i>DvSnf7.1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON95275, OECD-UI: MON-95275-7) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2021年 10月18日 11月25日	2021年 12月27日	-	-	-	-
4	線虫抵抗性及び4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤耐性ダイズ (<i>cry14Ab-1.b</i> , <i>hppdPf-4Pa</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (GMB151,OECD UI: BCSGM151-6) 【BASF ジャパン株式会社】	隔離ほ場における使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2019年 8月5日 9月26日 2020年 10月12日 2021年 9月6日 10月18日 11月25日	2021年 12月27日	-	-	-	-
5	雄性不稔及び稔性回復性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性セイヨウナタネ (改変 <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , 改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MS11×RF3×MON88302, OECD UI:BCS-BN0-12-7×ACS-BN003-6×MON88302-9)並びに当該セイヨウナタネの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【BASF ジャパン株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2021年 9月6日 10月18日	2021年 12月27日	-	-	-	-
6	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>ipd079Ea</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP915635,OECD UI: DP-915635-4) 【コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社】	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2020年 8月20日 10月12日 2021年 9月6日 10月18日	2021年 12月27日	-	-	-	-
7	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>DvSSJ1</i> , <i>ipd072Aa</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP23211, OECD UI: DP-023211-2) 【コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2020年 12月17日 2021年 9月6日 10月18日	2021年 12月27日	2019	-	-	-

注1:「承認状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「－」は未承認であることを示す。
また、農作物の「隔離ほ場」欄における「免除」は、トウモロコシについては隔離ほ場試験が不要と判断されたもの、スタック系統については親系統と比較し形質間の相互作用が示されていないことを確認しているものであることを示す。
注2:「承認状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、

「－」は未確認であること、「○」は安全性が確認されたもの同士の掛け合わせであることを示す。
ただし、「－」には、花きや昆虫など、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

【参考】親系統の審査状況

耐熱性αーアミラーゼ産生、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ (3272×Bt11×MIR162×MIR604×B.t. Cry1F maize line 1507×Event 5307× GA21)

名 称【申請者】			使用等の内容	承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	参考資料 1 トウモロコシの番 13、54	耐熱性αアミラーゼ産生トウモロコシ (<i>amy797E</i> , <i>Zeamays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (3272, OECD UI: SYNE3272-5) 【シシヅエンタジヤパン株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び 廃棄並にこれら付随する行為	2005	2010	2010	2010
2	参考資料 1 29	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ト ウモロコシ（改変 <i>cry1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis) (Bt11, OECD UI: SYN-BT011-1) 【シシヅエンタジヤパン株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	-	2007	2001	2003
3	参考資料 1 32、49	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ （改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MIR162, OECD UI: SYN-IR162-4) 【シシヅエンタジヤパン株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	2007	2010	2010	2007
4	参考資料 1 12、34	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>mcry3Aa2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MIR604, OECD UI: SYNIR604-5) 【シシヅエンタジヤパン株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	2005	2007	2007	2007
5	参考資料 1 10	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロ コシ(<i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (B.t.Cry1F maize line 1507, OECD UI: DAS-01507-1) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	-	2005	2002	2003
6	参考資料 1 50	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>ecry3.1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (Event 5307, OECD UI: SYN-05307-1) 【シシヅエンタジヤパン株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	2010	2013	2013	2013
7	参考資料 1 14	除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (<i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (GA21, OECD UI: MON-00021-9) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び廃 棄並にこれら付随する行為	-	2005	2001	2003

注1:「承認の状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「－」は未承認であることを示す。
また、「隔離ほ場」欄における「○」は、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」に基づき、確認されたものであることを示す。
注2:「承認の状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「－」は未確認であることを示す。ただし、「－」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

【参考】親系統の審査状況

雄性不稔及び稔性回復性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性セイヨウナタネ
(MS11×RF3×MON88302)

名 称【申請者】			使用等の内容	承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	参考資料 1 セイヨウナタネの番号 &	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔セイヨウナタネ (改変 <i>bar</i> , 改変 <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MS11, OECD UI:BCS-BN0-12-7) 【BASFｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び 廃棄並にこれら付随する行為	2017	2021	2019	2019
2	参考資料 1 セイヨウナタネの番号 4	除草剤グルホシネート耐性及び稔性回復性セイヨウナタネ (改変 <i>bar</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (RF3, OECD UI:ACS-BN003-6) 【BASFｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び 廃棄並にこれら付随する行為	-	2007	2001	2003
3	参考資料 1 セイヨウナタネの番号 %	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MON88302, OECD UI: MON-88302-9) 【ﾊﾞｲｴﾙｸﾛｯﾌﾟ ｻｲｴﾝｽ株式会社】	食用又は飼料に供するための 使用、加工、保管、運搬及び 廃棄並にこれら付随する行為	2011	2013	2013	2013

注1:「承認の状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「－」は未承認であることを示す。
また、「隔離ほ場」欄における「○」は、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」に基づき、確認されたものであることを示す。

注2:「承認の状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「－」は未確認であることを示す。ただし、「－」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

審査番号1	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	耐熱性 α -アミラーゼ産生、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>amy797E</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (3272×Bt11×MIR162×MIR604×B.t. Cry1F maize line 1507×Event 5307×GA21, OECD UI:SYN-E3272-5×SYN-BT011-1×SYN-IR162-4×SYN-IR604-5×DAS-01507-1×SYN-05307-1×MON-00021-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)			
申請者	シンジェンタジャパン株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有 無の判断
競合における優位性	—	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	—	—	—	無しと判断
交雑性	—	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号2	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>cry1B.868</i> , 改変 <i>cry1Da</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON95379, OECD UI: MON-95379-3)			
申請者	バイエルクロップサイエンス株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有 無の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	チョウ目昆虫30種	チョウ目昆虫に対して <i>Cry1B.868</i> 蛋白質及び 改変 <i>Cry1Da</i> 蛋白質が 殺虫活性を示す可能 性が考えられた。	本組換えトウモロコシの 花粉及び植物体の摂 食による影響を受ける 可能性は極めて低い。	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号3	品目の概要			
遺伝子組換え生物の名称	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>mpp75Aa1.1</i> , <i>vpb4Da2</i> , <i>DvSnf7.1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON95275, OECD-UI: MON-95275-7)			
申請者	バイエルクロップサイエンス株式会社			
使用等の内容	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	コウチュウ目昆虫4種 (アオネクイハムシ、 オキナワサビカミキリ、 アカガネネクイハムシ、 キンイロネクイハムシ)。	コウチュウ目昆虫に対し <i>DvSnf7</i> dsRNAが殺虫 活性を示す可能性が考 えられた。	本組換えトウモロコシの 花粉及び植物体の摂 食による影響を受ける 可能性は極めて低い。	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号4	品目の概要			
遺伝子組換え生物の名称	線虫抵抗性及び4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤耐性ダイズ (<i>cry14Ab-1.b</i> , <i>hppdPf-4Pa</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (OECD UI: BCSGM151-6)			
申請者	BASF ジャパン株式会社			
使用等の内容	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	線虫	線虫に対して、Cry14Ab-1蛋白質が殺線虫活性を示す可能性が考えられた。	本組換えダイズの花粉及び植物体の摂食による影響を受ける可能性は低い。	無しと判断
交雑性	ツルマメ	ツルマメ集団中に <i>cry14Ab-1.b</i> 遺伝子及び <i>hppdPf-4Pa</i> 遺伝子が浸透し定着する可能性が考えられた。	ツルマメに本組換えダイズの導入遺伝子が浸透する可能性は極めて低い。	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号5	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	雄性不稔及び稔性回復性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性セイヨウナタネ (改変 <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , 改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Brassica napus</i> L.) (MS11 × RF3 × MON 88302,OECD UI: BCS-BNØ-12-7 × ACS-BNØØ3-6 × MON-88302-9)並びに当該セイヨウナタネの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。			
申請者	BASFジャパン株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有 無の判断
競合における優位性	—	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	—	—	—	無しと判断
交雑性	—	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号6	品目の概要			
遺伝子組換え生物の名称	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>ipd079Ea, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP915635, OECD UI: DP-915635-4)			
申請者	コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社			
使用等の内容	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	コウチュウ目昆虫4種 (アオノネクイハムシ、オキナワサビカミキリ、アカガネネクイハムシ、キンイロネクイハムシ)	コウチュウ目昆虫に対しIPD079Ea蛋白質が殺虫活性を示す可能性が考えられた	本組換えトウモロコシの花粉及び植物体の摂食による影響を受ける可能性は低い	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号7	品目の概要			
遺伝子組換え生物の名称	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>DvSSJ1</i> , <i>ipd072Aa</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP23211, OECD UI: DP-023211-2)			
申請者	コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	コウチュウ目昆虫4種 (アオノネクイハムシ、 オキナワサビカミキリ、 アカガネネクイハムシ、 キンイロネクイハムシ)	コウチュウ目昆虫に対しDvSSJ1dsRNA、 IPD072Aa 蛋白質が殺虫活性を示す可能性が考えられた。	本組換えトウモロコシの花 粉及び植物体の摂食による影 響を受ける可能性は極めて低 い。	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			